

E型肝炎

千葉県では、2011年4例、2012年2例、2013年5例、2014年11例、2015年17例、2016年1～28週に11例の届出があった(表2)。

2011年から2016年28週までに届出された50例の発生状況は次のとおりであった。

類型別では、患者49例(98.0%)、無症状病原体保有者1例(2.0%)であった(表2)。

性別は、男性36例(72.0%)、女性14例(28.0%)であった(表2)。

年齢群別では、70代13例(26.0%)、50代11例(22.0%)、60代9例(18.0%)が多かった(表2)。

保健所別では、千葉市13例、船橋市9例、市川5例、海匝5例、市原5例、野田4例、君津3例、習志野2例、柏市2例、松戸1例、香取1例であった。

診断方法別では、血清IgA抗体の検出44例(88.0%)、検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出6例(12.0%)、血清IgM抗体の検出3例(6.0%)であった(複数報告あり)(図2)。

患者49例の症状等は、肝機能異常42例(85.7%)、全身倦怠感36例(73.5%)、黄疸31例(63.3%)、食欲不振21例(42.9%)、発熱16例(32.7%)、肝腫大5例(10.2%)であった(複数報告あり)。

感染地域として推定または確定されたのは、国内49例、国外2例であった(複数報告あり)。

表2 2011年～2016年28週千葉県のE型肝炎 年別・類型別・性別・年齢群別届出数

類 型	患者 無症状病原体保有者	2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計	
		届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%	届出数	%
性 別	男性	4	100.0	2	100.0	5	100.0	4	36.4	13	76.5	8	72.7	36	72.0
	女性	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	63.6	4	23.5	3	27.3	14	28.0
年 齢 群 別	30代	2	50.0	0	0.0	1	20.0	1	9.1	0	0.0	3	27.3	7	14.0
	40代	1	25.0	0	0.0	1	20.0	3	27.3	2	11.8	1	9.1	8	16.0
	50代	1	25.0	2	100.0	0	0.0	4	36.4	3	17.6	1	9.1	11	22.0
	60代	0	0.0	0	0.0	2	40.0	1	9.1	2	11.8	4	36.4	9	18.0
	70代	0	0.0	0	0.0	1	20.0	2	18.2	8	47.1	2	18.2	13	26.0
	80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	11.8	0	0.0	2	4.0
合計		4	100.0	2	100.0	5	100.0	11	100.0	17	100.0	11	100.0	50	100.0

図2 2011年～2016年28週千葉県のE型肝炎
年別診断方法別届出数 53例(複数報告あり)

